

平成25年度外国人留学生奨学生奨学金及びくびきの奨学金決定通知書授与式を開催

7月25日(木)上越教育大学で、平成25年度外国人留学生奨学生奨学金及びくびきの奨学金決定通知書授与式を開催しました。今年度の授与対象者は、外国人留学生奨学生10名、くびきの奨学金(前期分)受給者17名に決定。この日、佐藤学長から代表学生に通知書が手渡されました。

また、来賓として田中弘邦振興協力会会長が出席し、「振興協力会は大学と学生の皆さんの応援団。目標に向かって羽ばたいてください」と学生を励ましました。

外国人留学生奨学生奨学金は、上越教育大学国際交流推進後援会の支援事業の一つで、上越教育大学職員有志の会員による会費及び上越教育大学振興協力会からの寄附金により運営されています。私費外国人留学生に対する給付型の奨学援助で、一人当たり給付金額(年額)50,000円が支給されます。

くびきの奨学金は、本学の学生支援事業の一環として、創立30周年記念事業において寄せられた寄附金の一部及び上越教育大学振興協力会からの寄附金を財源とした本学独自の給付型奨学金の制度です。一人当たりの給付金額(前・後期の各期)は、学部生・大学院生80,000円、長期履修学生・教育職員免許取得プログラム受講学生50,000円です。



ねごしの寺子屋を開催

8月5日(月)～9日(金)に、上越市板倉区にある常設型地域の茶の間「ねごしの里」において「ねごしの寺子屋」が開催されました。

この活動は平成23年度の夏より、春夏冬と毎年3回開催し、今回は第7回目の開催になりました。

活動内容は、勉強と遊びの時間に分けられています。勉強の時間では、上越教育大学の大学院生とボランティアの新潟県立有恒高等学校と、上越市立板倉中学校の生徒が小学生の学習を支援しています。遊びの時間では地域の方と交流し、地域の自然を活用した遊びを取り入れています。

今回は28名の小学生が参加しました。板倉区以外の小学校から参加する子どももおり、参加者は年々増えています。遊びの時間ではせっけん作りや地域散策、ザリガニ釣り、組み紐アクセサリ作りなど、自然を生かした活動を多く行いました。



子ども達の楽しみは遊びの活動だけではなく、ねごしの里のスタッフ手作りのお昼ご飯も楽しみの一つです。食材の多くは板倉産の野菜を使用し、夏野菜たっぷりのメニューに子どもたちも大満足していました。

参加した上越教育大学の学生は、先生という立場でいる教育実習とは違った関わり方をすることができ、今回子どもたちと活動したことは教員になるための良い経験となりました。

なお、この事業は上越教育大学振興協力会が活動を支援し実施しています。

発行・お問い合わせ先

〒943-8512 上越市山屋敷町1番地

上越教育大学振興協力会事務局(上越教育大学企画・広報課内)

電話:025-521-3626 FAX:025-521-3627 E-mail:kakehasi@juen.ac.jp



|上越|妙高|柏崎|十日町|佐渡|
北陸新幹線開業 連携5市プロジェクト